

看護過程研修

～個別性のある看護を実践しよう～

2026.7.13

講義

看護過程の概要、全人的視点を持った情報収集やアセスメント、看護診断などについて学びました。その後、看護師・患者役となり、患者さんの気がかりや大切にしていることなどについて話しました。

「不安についてどう聞けばよいかわからなかった」といった感想が聞かれましたが、患者役の表情や反応に合わせて質問の仕方を考慮してインタビューできていました。



グループワーク

グループワークでは、模擬事例をもとに、アセスメントから看護計画立案まで行いました。患者さんにとって一番気がかりなことや、問題と問題の相互作用、緊急性などを考慮しながら、必要な看護について活発に話し合いを行っていました。



看護過程操作研修

2026.7.23

当院の電子カルテシステムを使い、アセスメントデータベースや看護計画の入力を実際に行いました。

